

公益財団法人新日本先進医療研究財団 令和元年度(第5回) 研究助成金受賞者

(敬称略, 50音順)

氏名	所属	研究テーマ
阿部 俊也	九州大学大学院医学研究院 臨床・腫瘍外科	次世代シーケンスを用いた膀胱癌の発癌・治療抵抗性に関する細菌叢の同定とその応用
飯森 真人	九州大学大学院 薬学研究院 抗がん剤育薬共同研究部門	抗がん剤が誘導する細胞老化を治療標的にする学術的基盤の確立
磯部 大地	九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科	新規疾患モデルを用いた染色体変異による大腸発がんメカニズムの解明
伊藤 修平	公立学校共済組合 九州中央病院・消化器外科	大腸癌の遠隔転移切除後の予後層別化モデルの構築と治療戦略の開発
岩見 真吾	九州大学大学院大学理学研究院・生物科学部門	HTLV-1感染クローンの多型進化の定量化と感染キャリアの病態予測技術への応用
大浜 剛	山口大学・共同獣医学部	創薬標的としてのがん幹細胞性の維持機構の解明
塩田 拓也	宮崎大学 テニュアトラック推進機構	次世代創薬によるピロリ菌のがん化促進毒素VacAの分泌阻害剤探索
柴田 健輔	山口大学大学院医学系研究科 ゲノム・機能分子解析学講座	全ての大腸ガン患者の治療を目的とした免疫療法の開発
神力 悟	熊本大学大学院生命科学部 臨床病態解析学講座	ホモティブリックCTCクラスター形成機構から迫る転移機構の解明と新規治療戦略の創出
杉尾 健志	九州大学病院・遺伝子細胞療法部	末梢性T細胞リンパ腫における微小環境因子の機能解析に基づいた新規治療戦略の開発
杉本 のぞみ	九州大学大学院 薬学研究院 医薬細胞生化学分野	リボソーム病原因子RPS17による新規がん抑制機構の解明
高木 秀明	宮崎大学医学部・医学科感染症学講座免疫学分野	形質細胞様樹状細胞を標的とした免疫チェックポイント阻害剤の開発
塚本(栗井)博丈	熊本大学大学院 生命科学部 免疫学分野	PD-1阻害療法による免疫関連有害事象の発症メカニズムの解明と、がん免疫療法への応用
原田 和人	熊本大学病院・消化器外科	食道胃接合部癌の抗癌剤耐性メカニズムの網羅的解析
平野 敦士	九州大学医学部 病態機能内科学	膀胱癌に対する新規腫瘍溶解性ウイルス免疫療法の開発
藤井 慎介	九州大学大学院歯学研究院 口腔顎顔面病態学講座・口腔病理学分野	Wntシグナル下流癌抑制遺伝子を分子標的とした新規唾液腺腫瘍治療法の開発
淵上 剛志	長崎大学・薬学部・衛生化学分野	膀胱癌の早期診断や効果的治療を目的としたナノボディ修飾金ナノ粒子薬剤の開発
宮脇 恒太	久留米大学医学部 病理学教室	難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対する新規治療標的の探索
森 康雄	九州大学病院 血液・腫瘍・心血管内科	CD35陽性白血病幹細胞の機能解析と治療標的候補分子の抽出
森嶋 達也	熊本大学国際先端医学研究機構	既存治療耐性クローン根絶を志向したIDH変異白血病新規治療法の開発
森田 康之	熊本大学・大学院先端科学研究部	がんの浸潤・転移を支配するがん細胞-細胞外基質の力学的相互作用の解明
八尾 尚幸	九州大学大学院医学研究院 応用幹細胞医科学部門 がん幹細胞医学分野	骨髄微小環境の加齢性変化と多発性骨髄腫発症の関連性についての基礎研究
安河内(川久保)友世	福岡大学 薬学部 統合臨床医学講座 免疫・分子治療学分野	胎生期栄養環境によるエピゲノム制御とがん発症素因形成の分子基盤の解明
楊井 伸浩	九州大学・大学院工学研究院 応用化学部門 生体機能化学講座	迅速なMRIがん診断を可能にする室温超核偏極法の開発